

1 講座名	国語表現	6 教科書名	
2 科目名(教科)	国語表現(国語科)		国語表現改訂版(17 教出 国表 306)
3 開講学年	3	7 使用教材	
4 履修区分	フィールド選択		パスポート国語必携四訂版(桐原書店)
5 単位数	2		国語表現改訂版演習ノート(教育出版)

1 科目の目標・学習内容

目的や場に応じて課題について思考し、適切に効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めることで社会生活の充実を図る態度を育てる。

2 学習の到達目標

a	(主体的に学習に取り組む態度) 与えられた課題について自ら考え、取り組むことができる。
b	(知識・技能) 漢字や文法、国語の基本的な知識を理解している。
c	(思考・判断・表現) 聞き手や読者など、常に相手がいることを意識して内容を吟味し、効果的な表現を考え話したり書いたりすることができる。

3 学習計画

<特に培いたい資質・能力>

- ①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性・積極性」④「協調性・柔軟性」⑤「チャレンジ精神」⑥「責任感・使命感」

月	単元名	学習内容	資質・能力	単元の評価規準 (先頭の番号は評価の観点)	評価方法
4	コミュニケーションのために	他己紹介で相手に質問することや、クラスメイトに発表することを通して、自分との違いを知り誰かに何かを伝える力を養う。	②	c 相手の話を聞いて相槌を打つなど、インタビューを活性化させることができる。聞き手の興味を引くような話ができる。	演習ノート
			③	a 相手の個性が引き出せる質問を考えようとしている。わかりやすく伝えるために発表の仕方を考えている。	
5	声の表現	与えられたテーマにそって決められた時間内に、効果的にスピーチをする。	①	b 適切な言葉を使って話すことができる。	演習ノート スピーチ 原稿 ワークシート
			②	c 話す内容、順番、声の大きさや視線、身振りなどを考えスピーチをしている。人のスピーチを聞き、要旨をまとめる。	
			③	a 効果的なスピーチをしようとしている。人のスピーチを聞き、要旨をまとめようとしている。	
6	語彙を増やす	パスポートを実施し、作文や小論文を書く前に基本的な言葉の学習をする。	①	b 適切な漢字を書くことができ、適切な文法がわかる。	語彙力テスト パスポート
7			③	a パスポートに意欲的に取り組んでいる。	

8	作文を書く	パスポートの表現編を実施。	①	b 適切な漢字を書くことができ、適切な文法がわかる。	小テスト パスポート 作文（3本程度）
			②	c 言葉遣いや文体を工夫して個性のあるエピソードを書くことができる。	
			③	a パスポートに意欲的に取り組んでいる。辞書を使って漢字や語句を調べている。	
9					演習ノート 作文（3本程度）
10	小論文を書く	わかりやすい文章を書くための基礎を学び、与えられたテーマに沿って自分の考えを具体的に表現する。	①	b 表現に工夫して適切な漢字で書くことができる。	演習ノート 小論文（3本程度）
			②	c 読者を納得させるための明確な根拠が書かれた小論文を書くことができる。	
			③	a 論文を書く前に自分の考えを広げたりまとめたりして思考している。辞書を使って漢字や語句を調べている。	
11					
12	語彙を増やす	パスポートを実施し、言葉の学習や国語の基礎的な知識を身につける。	①	b 適切な漢字を書くことができ、適切な文法がわかる。	語彙力テスト パスポート
			③	a パスポートに意欲的に取り組んでいる。	
1	手紙を書く	手紙の書き方を学習し、お世話になった人に感謝の気持ちを伝える手紙を書く。	①	b 丁寧な字や言葉遣いに配慮している。	手紙
			②	c 手紙の書き方を理解し、相手に応じた手紙を書くことができる。	

4 評価基準等

評価の観点（2 学習の到達目標に記載の a～c）に従い、観点別に評価します。

5 その他